

令和4年度 北海道高等学校英語教育研究会 ワークショップ
(講座一覧 PR文)

前半 ワークショップ① 13:40～14:50(70分)

1	講師氏名	山岸 充明
	所 属	登別明日中等教育学校
	講師経歴	蘭越中学校(2008～2010)→滝上高校(2011～2017)→登別明日中等教育学校(2018～)
	講座名	思考力・判断力・表現力を育成するアプローチ ～観点別評価を知識・技能だけで終わらせない～
	講座PR	今年度より高校でも新学習指導要領が年次進行で実施となり、それに合わせて観点別評価の形式も変わっています。その中で【指向・判断・表現】の評価とそれを評価していくための普段の授業づくりが重要になります。ただ、以前の【外国語表現】や【外国語理解】の観点とどのように違うのか？または【思考・判断・表現】ってそもそも何？って思われている先生方もいるのではないのでしょうか。本セミナーでは観点別評価の3観点について触れながら、思考力・判断力・表現力を評価する方法について考えていきます。現在、高校1年生を担当されている先生方はもちろん、今年度は、担当されていない先生の参加もお待ちしております。
	受講にあたって	使用されている教科書(C英語ⅡまたはC英語Ⅲのものでも可)・定期考査や単元テストなどの【思考・判断・表現】の評価材料としているものがあればご持参ください。
2	講師氏名	佐藤 暢紀
	所 属	鹿追高校
	講師経歴	旭川工業高校(4年)→鹿追高校(3年目)
	講座名	英語教育と1人1台端末 ～ICT教育の現状とこれから～
	講座PR	①GIGAスクール構想の目玉の1つでもある、1人1台端末の配布。本校で実践している英語教育×ICTを紹介します。 ②小規模校ではあるあるの生徒の学力差。多様な生徒が在籍する中で、習熟度を意識した教科指導を紹介します。英語が得意な生徒はディスカッション/ディベートまで。苦手な生徒でも、学んだ語彙を活用してICTを活用した発表活動やRetelling活動に日々奮闘しています。そんな様子も紹介します。※後半、各校の状況や実践を共有できる時間を設けたいと思います。(事前にアンケートをお願いする予定です)
	受講にあたって	
3	講師氏名	渋谷 奈緒美
	所 属	札幌東高校
	講師経歴	阿寒高校・羽幌高校・札幌稲北高校・吉田学園医療歯科専門学校・吉田学園体育大学校・吉田学園ビジネス専門学校・大谷大学・札幌啓成高校・平取高校
	講座名	「探究×task based learning」授業に探究活動を取り入れてみませんか
	講座PR	昨年度は「task based learningの効果と立案」についてお話ししましたが、オンラインのため聞き取りにくい場面が多々あり申し訳ありませんでした。今年度は対面の予定ということで「自校のニーズに合わせた探究活動」を教科で取り入れてみませんか？今後取り入れてみようか、と思っている先生大歓迎です。この場でベースを作っておけば、学校に持ち帰ってすぐ使えます。タスクベースの活動はまずは1度やってみることで次につながります。
	受講にあたって	教科書をお持ちください。・自校の生徒が卒業後どのような場面で活躍しているかと思いますか？どのような知識が将来役に立つと思いますか？グループでシェアしながら、どこを目指しているのかのきっかけをつかんでみたいと思います。

- 4
- | | |
|---------|---|
| 講師氏名 | 野澤 みどり |
| 所 属 | 札幌南高校 |
| 講師経歴 | 旭川東栄高校(現 旭川永嶺高校)4年→上ノ国高校4年→札幌南高校3年目 |
| 講座名 | 異動する前と後 ～進学指導編～ |
| 講座PR | 北海道立高校教員である以上、避けられない運命(さだめ)・・・それは北海道全域での異動です。どの学校に赴任しても「生徒に英語の魅力を伝えたい」や「生徒の進路実現をサポートしたい」等という熱意を持ち続けていると思います。本講座では後者の進学指導に焦点を当て、小規模進路多様校と大規模進学校と大きく環境が異なる2校における自身の進学指導の経験をもとに、それぞれの学校での進学指導の工夫点や生徒の学習に対する動機づけ等について紹介します。参加者同士の情報交流も予定しております。 |
| 受講にあたって | |
- 5
- | | |
|---------|---|
| 講師氏名 | 南 佳織 |
| 所 属 | 倶知安高校 |
| 講師経歴 | 釧路江南～静内高校～登別青嶺高校～倶知安高校(7年目) HTEP(2008)、授業実践セミナー(2012) |
| 講座名 | 英語を「使う」を実感できる授業2022ver. |
| 講座PR | 授業・家庭学習で生徒が英語を「使う」ことを意識しています。担当している現2年次生が入学時からどのようなことに取り組んでいるかを紹介し、その一部を実際にやってみましょう。少人数でも進学校でもない、塾や予備校もない郡部でこんなことをやっています!というものを紹介します。 |
| 受講にあたって | 特にありません。 |
- 6
- | | |
|---------|--|
| 講師氏名 | 増井 誠一 |
| 所 属 | 留寿都高校 |
| 講師経歴 | 士幌(8)、釧路江南(5)、留寿都(6年目)
※士幌:農業科、釧路江南:単位制普通科、留寿都:定時制農業福祉科 |
| 講座名 | ライティング評価方法 |
| 講座PR | 大学入試問題、各検定(英検、TOEIC、SW)のライティング問題等を使用し、評価方法について相互に学びます。 |
| 受講にあたって | 講師による講義は最低限にし、参加者に演習やペアワークをしてもらうよう計画します。 |
- 7
- | | |
|---------|---|
| 講師氏名 | 工藤 よしの / 酒井 マナ |
| 所 属 | 釧路北陽高校 |
| 講師経歴 | 工藤:講師5年、釧路東(7年)→釧路北陽(2年目)
酒井:釧路北陽(3年目) |
| 講座名 | 授業を通して子どもたちにどんな力を身につけさせる?
ー目標からバックワードで考えようー |
| 講座PR | 「英語科の授業を通して、どんな子どもを育てたいか。」今年度は原点に立ち戻り、限られた時数の中で「工夫」して4技能5領域をバランスよく指導する年間計画とゴールを立てスタートしました。その授業実践と評価の例、課題などを紹介します。お互いに「学び続ける教員」として、アイデアや意見を共有したいと考えています。 |
| 受講にあたって | シラバスやCan-do、使用されている教科書やワーク、考査やパフォーマンステストのルーブリックなど用意いただける範囲でお持ちください。 |

8

講師氏名	中川 淳
所 属	札幌第一高校
講師経歴	札幌白石高校(4年) 静内高校(3年) 札幌稲北高校(15年) 立命館慶祥中学校高等学校(11年) 札幌第一高校(4年)
講座名	「100万ドルは誰のもの?~楽しく簡単にできる英語スキット」
講座PR	コンビニのゴミ箱に捨てられた宝くじは100万ドルの当たり券だった...東京書籍「Prominence English Communication III」Lesson 3 A One-Million-Dollar Lottery Ticketを題材に、米ペンシルベニア州で実際にあった裁判を生徒として体験していただきます。参加される先生を4名一組(証人3+判事1)でグループ分けをして、それぞれ裁判の様子を発表してもらいます。どのレベルの学校でも簡単に応用できる楽しい言語活動ですので、気軽にご参加ください。
受講にあたって	生徒の立場で授業体験(50分)+授業について意見交流(20分)

後半 ワークショップ② 15:10~16:20(70分)

1	講師氏名	畑野 好美
	所 属	滝川西高校
	講師経歴	北星学園大学文学部英文科→木古内高校→札幌厚別高校→滝川西高校
	講座名	チームで作る新しい授業・チーム滝西
	講座PR	新学習指導要領、ICTを活用した授業、教育を巡る新しい動きはたくさんありますが、生徒に何をどう教えるのかを決めるのは、私たち教員のチームワークだと信じて、日々授業をしています。同じ英語科の先生とどう授業を作るか、一緒に考えてみませんか？
	受講にあたって	普段授業で心掛けていることをシェアしませんか。講座の中で1つの目標に向けて、授業プランを考えます。
2	講師氏名	小関 隼
	所 属	札幌北高校
	講師経歴	稚内高校(5年)→伊達緑丘高校(6年)→札幌北高校(2年目) 2015 教職経験者研修提言者 2015 授業実践スペシャリスト 2017 教科指導スペシャリスト 2018 Benesse English Seminar 基調講演 2018 初任者研修 講師 2018 高教研 実践発表者 2019 高教研 研究紀要 寄稿 2020 北海道文教大学英語科教育法ゲストスピーカー 2021 北海道文教大学英語科教育法ゲストスピーカー 2021 高教研 サブチーフ 2022 高英研 講師委員 2022 全国英語教育学会 授業実践発表
	講座名	教室だからこそできる活動を紹介します
	講座PR	教室でクラスメイトがいるからこそ、やる価値がある活動を紹介します。 ・Story Writing(協力しながら物語を創造する活動) ・Paper Debate(紙面上で行うディベート) ・Ordering(絵を用いたスピーキングのペアワーク) ・Ranking(自由討論型のペアワーク) 受講人数に応じて、内容を変更します。
	受講にあたって	筆記用具を持参してください。
3	講師氏名	柴田 雅裕
	所 属	札幌南高校
	講師経歴	札幌稲北(3年:期限付)→滝上(5年)→静内(6年)→札幌西(5年)→札幌南(1年目、1学年担任) 平成26年度～高英研講師委員 平成29年度～文部科学省英語教育推進リーダー
	講座名	英語の授業は楽しくなくちゃっ!!!
	講座PR	普段の南高1年生の授業をやります。でもそれって西高でやっていたこととほとんど変わりません。もっと言うと、静内のときとも滝上のときとも本質は変わりません。難しい特別な授業ではありません。アクティビティごとにコツをお伝えします!いつも通り、楽しくやります!若手もベテランもお待ちしております!
	受講にあたって	ほとんど英語で行いますが、説明や質疑応答は日本語でも行います。

4	講師氏名	杉崎 岳
	所 属	帯広三条高校
	講師経歴	札幌東豊高校→広尾高校→帯広三条高校(4年)教員歴22年目(期限付教諭等の経験を含む)
	講座名	令和4年度入学生担当の先生方、英語の授業における1人1台端末の利用について情報交換しませんか。
	講座PR	勤務校では4月下旬に生徒の元にChromebookが届きました。現在端末を利用した授業については手探りで進めているところです。端末操作に特別詳しいわけではないので、専門的なことはできませんが本講座が開催されるまでに実践したことを私なりに整理し、うまくいかなかったことも含めて、それらを基に皆さんと情報交換ができればと思っています。
	受講にあたって	タブレット端末をお持ちください。情報交換の際に、Google Classroomでクラスを作り、その中でGoogleドキュメントに書き込む形式で進めたいと思っています。

5	講師氏名	菅村 朋美
	所 属	札幌国際情報高校
	講師経歴	紋別高校(2010～2015)→北見柏陽高校(2015～2020)→札幌国際情報高校(2020～3年目)
	講座名	プレゼンは、楽しい! その2
	講座PR	(1)プレゼンテーションの指導と評価の実践例について 絵や写真を用いたShow and tell, googleスライドを活用した発表、動画提出による評価、など、これまで取り組んできた例をいくつか紹介します。 (2)グループディスカッション 話すこと(発表)をキーワードに、先生方同士で実践や新たなアイデアを持ち寄り、交流しましょう。
	受講にあたって	特にありません。ご参加の先生方ともアイデアを交換させて頂いて、自分自身も新たなチャレンジに繋がりたいと思っています。よろしくお願いします。

6	講師氏名	稲毛 知子
	講師経歴	■職歴:市立札幌旭丘高校(8年)/市立札幌開成高校(7年)/市立札幌藻岩高校(4年)/札幌厚別高校(8年)/Medicine Hat High School(Alberta,Canada)及びAlberta教育省(2年)/富川高校(4年)/東京都で出版・編集業に従事 ■学位:英文学士/教育学士/教育学博士課程単位取得(退学)
	講座名	北海道高英研での最終章:外国語まなびのプロジェクト(GMP)の取組み
	講座PR	文部科学省REX計画(外国教育施設日本語指導教員派遣事業)に参加したことは、教員人生だけでなく人生そのものをおおきく形作ってくれた宝です。派遣されたカナダで試行錯誤して毎日教材を作りながら、現地生徒に日本語を「言語」として注入していく経験は、翻って英語をどう紙上(平面)から立体的・躍動的「言語」として指導するかを模索する原動力になりました。ペーパーテスト100点法による「成績処理」の限界を感じ、テストのあり方、評価のあり方を考え始めたのも、この経験がヒントになっています。「成績処理」からいかに脱皮するか、今も悩み続けています。2009年、思い立って米国のとある大学院(Online)で学び直しを決意し、様々なrubricで自分自身が毎回高い授業料を払って査定されながら(泣きそうになりながら)rubric大国の「評価」を生身で経験しました。それにより少し自身を持ってrubricの運用を始めました。以来細々と「rubricの会(仮称)」をスタートさせ、「目の前の生徒の何を引き出し、どう評価するか、そのためにどんな仕掛けをするか」を掲げて、一人また一人と北海道内で志を同じくする仲間を増やしてきました。かねてからご縁のあったカリフォルニア大学サンディエゴ校當作靖彦教授をアドバイザーにお迎えして「外国語まなびのプロジェクト(GMP)」という私的な会を2017年2月に立ち上げました。これからの学校英語教育が、どういう要素を含みもつ必要があるのかを一緒に考えませんか。ぜひ一緒にrubricも作ってみましょう。[来年3月で定年退職。高英研セミナーはこれで最後になります。] #rubric #まなび #評価 #成果物 #with&post Corona #新カリ #同僚性(collegiality)
	受講にあたって	生徒の気づきや成長を促す、日常的なrubricを皆さんと作ってみます。(各校のCan-Do-Listのような体験的なものは扱いません。)■持ち物:お手軽なrubric(試作品可)を1つ、教科書(Com英/英Com)の自分の好きな課(見開き程度)のコピーを4部

7	講師氏名	土生 紘太郎
	所属	倶知安高校
	講師経歴	江差高校(5年)~倶知安高校(6年目)
	講座名	身につけさせたい技能をゴールに ~ライティングの段階的指導と思判表評価のアイデア~
	講座PR	これまで英検など、ライティングの指導を「とにかく練習!」としてしまいがちでした。生徒が「何ができれば良いか」をゴールにして取り組むことで、強引なことをせずとも100語くらいまで生徒が書けるようになりました。新課程の評価アイデアも併せつつ、英検3~2級までの2年間のアプローチをご紹介します。先生方に貢献できたらと思います。
	受講にあたって	評価については、元々そういうものを苦手な人間がどうしてもやりやすくなったかというアイデア紹介になります。不十分な点も多いかもしれませんが。説明だけだと飽きると思うので、普段の授業の流れなども一緒にできれば(ご参加いただければ)と思っています。気軽に来ていただいて、ご意見ご感想をいただけたら幸いです。

8	講師氏名	阿部 成道
	所 属	札幌国際情報高校
	講師経歴	札幌学院大学人文学部英語英米文学科卒 奥尻高校、赤平高校、札幌西高校を経て令和2年度より札幌国際情報高校 REX21期カナダ・アルバータ州派遣(2010-2012)
	講座名	明日から使える!私のgoogle workspace活用法!
	講座PR	スライドを共有しタイムリーなペア&グループワークや場所を選ばない添削指導など、プレゼンテーション活動におけるgoogle workspaceの活用例をご紹介します。参加される先生方には実際にgoogle slideを使ってプレゼン(自己紹介)をしていただこうと考えています。
	受講にあたって	ご自身のタブレット端末を持参してください(会場はfree wifi完備)。都合がつかない先生には貸出可能な端末(ipad)をご用意します。Google accountを開設しておいてください。